

産経新聞 99.12.7

李登輝・台湾総統

退任後、訪日したい

【台北6日】矢島誠司】台湾の李登輝総統の写真は六日夕、日本と台湾の学術交流シンポジウム「アジア・オープン・フォーラム」第十一回会議（四、五日、台南市で開催）の亀井正夫団長（住友電気工業相談役）、中嶋嶺雄・



東京外語大学学長ら参加者約五十人を総統府に招き、一時間半にわたって会見した。総統退任後、日本を訪りたい意向を改めて示した。総統は最初のあいさつを除き、すべて日本語で話したが、来年五月に総統を退任したあと、十月末に長野県松本市で開く同フォーラムの次回

「民主化の歴史語りたい」

会議（最終回）に招かれている問題について、出席したい意向を改めて示すとともに、「もし出席できれば、台湾が九〇年代に進めた民主化、政治改革の歴史を話したい」と語った。

総統在任中の訪日に関しては、「（中国の抗議が予想される）日本に迷惑を掛けたくないし、自然にやるのがよい。外務省も困るだろう」と述べ、遠慮する意向を示した。なお、同フォーラムの開会式への出席を直前になって取りやめたことから、一部で現在七十六歳になる総統の健康問題も取りざたされたが、「この通り元気だ」といいつつ、「地震の後、毎日、被災地を訪問して少し疲れが出た。主治医に過労に気を付け、少し休むようにいわれたので言うことを聞いた。心臓は少しアブノーマルなところもあるが、問題になるようなものは全然ない」と語り、健康に不安はないことを強調した。

読売新聞 99.12.7

台湾の李総統 来年訪日の意向 退任後

【台北6日】河田卓司】台湾の李登輝総統は六日、総統府で、台湾で開催された日台民間国際会議「アジア・オープン・フォーラム」の参加者や日本人記者らと会見し、来年、日本の松本市で開かれる同会議出席のため訪日する意向を示した。李総統の任期は来年五月までで、来年の会議開催時には総統を退任しているが、中国は退任後の訪日にも反対している。

朝日新聞 99.12.7

李台湾総統が 来秋訪日意向

【台北6日】清水勝彦】台湾の李登輝総統は六日、日台学者・文化人らの集まり、アジア・オープン・フォーラムの日本側参加者と台北の総統府で会い、来年十月に長野県松本市で開催される同フォーラムに出席し、総統として台湾民主化に尽力してきた歩みについて講演したいと表明した。